

敬老祝賀会

西桜谷地区では毎年、西桜谷まちづくり協議会が主体となって敬老会実行委員会の主催で、敬老祝賀会を9月の敬老の日に開催しています。

例年、来賓を招くとともに金婚のお祝いも併せて実施するなど盛大にお祝いをしていましたが、コロナウィルス感染症拡大防止を考慮し、令和2年度から対象者全員に記念品を贈呈しています。

令和4年度は、対象者268名のご自宅に敬老会実行委員や各字の協力者が手分けをしてお届けしました。

いつまでもお元気で過ごしてください。



いつまでもお元気で



お一人お一人に手渡し



お一人お一人に手渡し



配布の打合せ

配食サービス

西桜谷地区では、まちづくり協議会（社会福祉部）による配食サービスを地域内47軒の一人暮らし・二人暮らしの高齢者宅に年8回、民生委員児童委員を通じて安否確認も含めて実施しています。

令和元年までは、健康推進員さんが身体に優しい料理を考え作られていましたが、コロナウィルス感染が拡大したため令和2年度よりテイクアウトに切り替えサービスの提供を継続しています。



当日は、有志の方が炊いたパックご飯と業者のおかずを各字ごとに準備していただいています。

お米は、地域の方から「善意の寄付」として頂いたものを、公民館事業や福祉事業に役立てています。

また、毎年12月には自宅で高齢者の介護をしておられるお宅に、在宅介護訪問として民生委員児童委員を通じて記念品を地域内8軒にお届けしています。

先進地視察

西桜谷まちづくり協議会では、県内と県外とを隔年毎に先進地視察を実施しています。

先進地視察は、人権・防犯・社会福祉の分野で活動されている所を訪問し、西桜谷地区内や各字で役立てるため学習しています。

令和2年度に予定していました「防災についての県外研修」が、コロナ禍のため受け入れ先に行けない状況が続き中断しています。

今年度は、令和5年2月19日実施に向け調整しています。

訪問先は、兵庫県淡路市にある北淡震災記念公園（野島断層保存館）を予定しています。



西桜谷まちづくり協議会

通学合宿

平成24年より、桜谷小学校に通う西桜谷地域児童5年生・6年生を対象に家庭から離れ公民館で集団宿泊生活を送りながら異年齢の人達と共に過ごし、自立性・創造性・協調性・社会性を養う生活体験の場として取り組んでいます。



さあ、2泊3日の通学合宿が始まるよ。



まずは、宿題から。



3班に分かれて3日間の活動を決めます。



(実行委員(健推)から包丁の使い方を教わりながら、自分たちで決めた献立をもとに、いざ挑戦。)

野菜を切ったり、炒めたり、焼いたり、盛り付けたりと班で協力しながら、美味しい食事が出来ました。



(2日目：夜のつどいは、ビンゴゲームと花火) 西桜谷に関するオリジナルビンゴゲームと花火で大いに盛り上がりました。



最終日のレクリエーションは、桜谷小学校にて日野町消防団第25分団の協力を得ながら東西合同による消火体験を開催。放水体験、ロープ結束など防災について学習しました。



最終日、3日間の評価・反省の発表。食事の後かたづけ、お布団のシーツ掛け、部屋の掃除など、子ども達は協力し合いながらしっかりと出来ていました。



全日程終了後には、通学合宿実行委員会会長より修了書の授与と記念品が渡され2泊3日の通学合宿は終わりました。

※ご協力いただきました、多くの方々にお礼申し上げます。3日間、ありがとうございました。

【保護者からの感想(抜粋)】

- ・1つの集団として自分の役割を決めて目標に向かうことが学べてよかった。
- ・防災テントで寝たり、消防体験など防災も学習でき、普段体験できないことができた思い出になりました。
- ・料理の大変さや親と離れた生活することで、自宅の有難みがわかったようです。
- ・子ども達のために・・・と沢山の皆さまが協力してくださり、親も子ども感謝の気持ちで一杯です。
- ・ゲームや携帯等を当たり前のように使っているのに、そういったものを使わない生活を体験することができて良かった。
- ・ひと回り大きく成長した感じがし、大変うれしく思います。
- ・もらい湯が再開できるといいですね。

西桜谷防災研修会

西桜谷まちづくり協議会では防災防犯・安全なまちづくりとして防災研修会を毎年11月頃に実施しています。

今年度は、9月4日(日)西桜谷公民館グラウンドにて開催されました日野町総合防災訓練とタイアップさせ、各字10名の参加者及び自主参加者や役員の合計約100名の参加がありました。

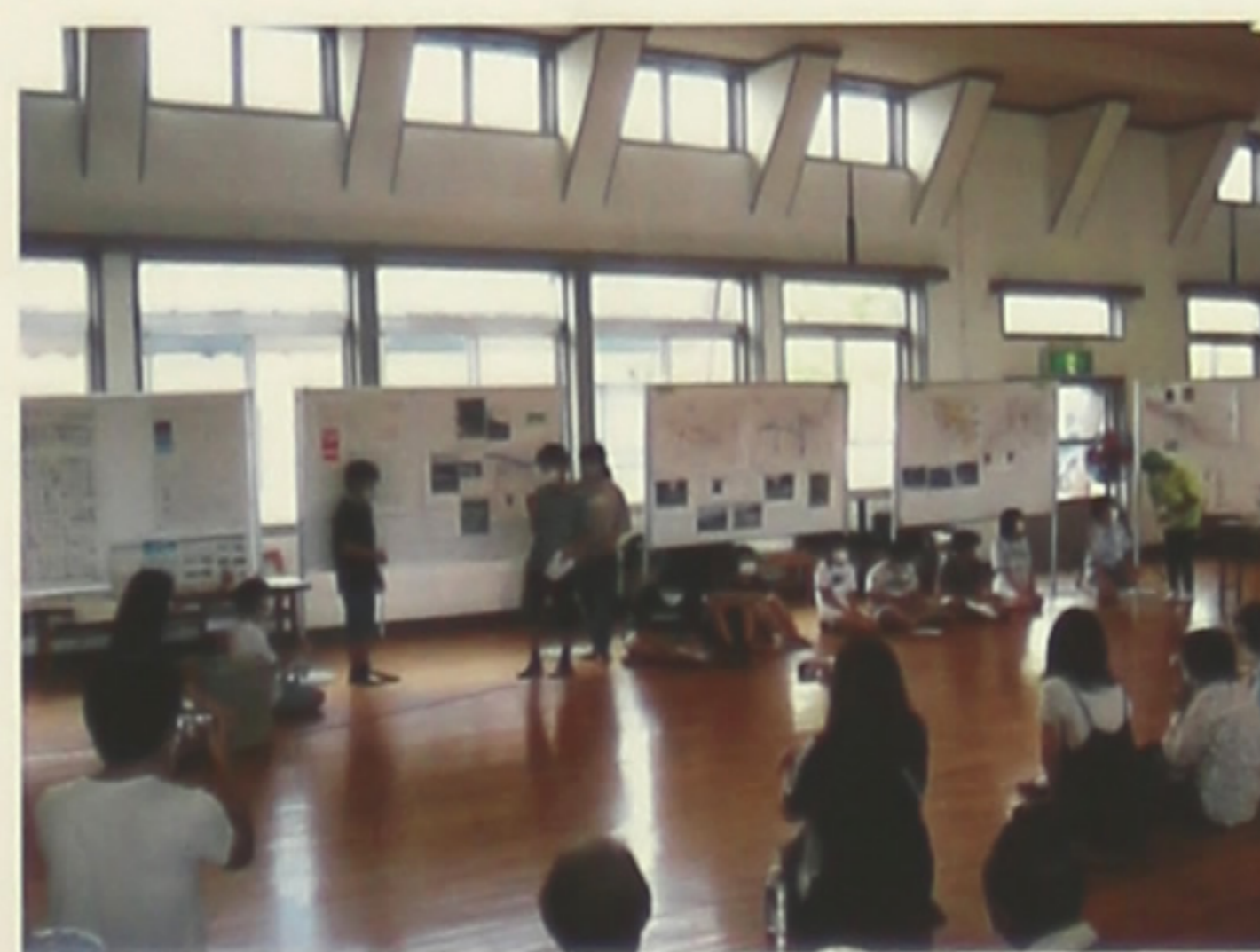


比較的災害の少ないと言われている滋賀県ですが、災害はいつ起こるか分かりません。そのため、午前7時00分に地震及び風水害等に伴う各種災害の発生を想定し、各字の区長よりタブレット端末から災害発生の通知を発信し参加者が各字の指定避難場所に集合。その後、公民館に移動し総合防災訓練に参加。

総合防災訓練では、受付でコロナ感染発熱者を想定した受け入れ態勢や土のう訓練、給水車による水の実受取り、日野消防署員による救命講習や消

火訓練などに参加しました。

また、体育館において桜谷小学校の児童による防災学習の発表や各種団体による防災備蓄品の展示、ドローン飛行運転などが開催されていました。



自然災害は、いつ・どこで・何が起こるかわかりませんよ。大丈夫ですか？